

軍事綱領確立のために(2)

「前衛」神奈川県委員会

われわれは「前衛」三十七号および三十八号において、七〇年安保をめぐる日本階級闘争が提起した軍事問題を総括し、それを踏まえて日本革命の現在の課題として「武装行動委員会運動」を提起した。そしてまた、これらわれわれ自身がかえり論議してきたところから、革命党はその建設の出発点から、「世界革命」の基準による理論的かつ組織的に武装されなければならぬ。その点に於いては、一点の曇りも掛かれない。その意味で、武装行動委員会運動の実体化およびそれを指導する革命党の組織問題は、さらに、国際共産主義運動の視点からその歴史的使命と任務が肉付けされ明確化される必要がある。そこで、われわれが神奈川県委員会、第一次大戦と第二次大戦をめぐる世界革命闘争をふりかえり、そのいくつかの教訓を、すなわち「世界革命」にもかかわらずに、現実には街頭カンパニーに明け暮れ、秩序の文、に転落している新左翼派に対する宣言書でもあり、われわれ自身の党建設、武装への宣言でもある。

一、第一次世界大戦とロシア、ドイツ革命

第二次世界大戦の勃発後、世界革命の歴史的使命と任務が肉付けされ明確化される必要がある。そこで、われわれが神奈川県委員会、第一次大戦と第二次大戦をめぐる世界革命闘争をふりかえり、そのいくつかの教訓を、すなわち「世界革命」にもかかわらずに、現実には街頭カンパニーに明け暮れ、秩序の文、に転落している新左翼派に対する宣言書でもあり、われわれ自身の党建設、武装への宣言でもある。

「前衛」三十七号および三十八号において、七〇年安保をめぐる日本階級闘争が提起した軍事問題を総括し、それを踏まえて日本革命の現在の課題として「武装行動委員会運動」を提起した。そしてまた、これらわれわれ自身がかえり論議してきたところから、革命党はその建設の出発点から、「世界革命」の基準による理論的かつ組織的に武装されなければならぬ。その点に於いては、一点の曇りも掛かれない。その意味で、武装行動委員会運動の実体化およびそれを指導する革命党の組織問題は、さらに、国際共産主義運動の視点からその歴史的使命と任務が肉付けされ明確化される必要がある。そこで、われわれが神奈川県委員会、第一次大戦と第二次大戦をめぐる世界革命闘争をふりかえり、そのいくつかの教訓を、すなわち「世界革命」にもかかわらずに、現実には街頭カンパニーに明け暮れ、秩序の文、に転落している新左翼派に対する宣言書でもあり、われわれ自身の党建設、武装への宣言でもある。

遊撃戦・革命戦争・革命党

世界革命に勝利する党の基準は何か

「前衛」三十七号および三十八号において、七〇年安保をめぐる日本階級闘争が提起した軍事問題を総括し、それを踏まえて日本革命の現在の課題として「武装行動委員会運動」を提起した。そしてまた、これらわれわれ自身がかえり論議してきたところから、革命党はその建設の出発点から、「世界革命」の基準による理論的かつ組織的に武装されなければならぬ。その点に於いては、一点の曇りも掛かれない。その意味で、武装行動委員会運動の実体化およびそれを指導する革命党の組織問題は、さらに、国際共産主義運動の視点からその歴史的使命と任務が肉付けされ明確化される必要がある。そこで、われわれが神奈川県委員会、第一次大戦と第二次大戦をめぐる世界革命闘争をふりかえり、そのいくつかの教訓を、すなわち「世界革命」にもかかわらずに、現実には街頭カンパニーに明け暮れ、秩序の文、に転落している新左翼派に対する宣言書でもあり、われわれ自身の党建設、武装への宣言でもある。

二、第二次世界大戦と戦後階級闘争

第二次世界大戦の勃発後、世界革命の歴史的使命と任務が肉付けされ明確化される必要がある。そこで、われわれが神奈川県委員会、第一次大戦と第二次大戦をめぐる世界革命闘争をふりかえり、そのいくつかの教訓を、すなわち「世界革命」にもかかわらずに、現実には街頭カンパニーに明け暮れ、秩序の文、に転落している新左翼派に対する宣言書でもあり、われわれ自身の党建設、武装への宣言でもある。

三、現代遊撃戦争

現代遊撃戦争の歴史的使命と任務が肉付けされ明確化される必要がある。そこで、われわれが神奈川県委員会、第一次大戦と第二次大戦をめぐる世界革命闘争をふりかえり、そのいくつかの教訓を、すなわち「世界革命」にもかかわらずに、現実には街頭カンパニーに明け暮れ、秩序の文、に転落している新左翼派に対する宣言書でもあり、われわれ自身の党建設、武装への宣言でもある。

武装行動委員会運動

武装行動委員会運動の歴史的使命と任務が肉付けされ明確化される必要がある。そこで、われわれが神奈川県委員会、第一次大戦と第二次大戦をめぐる世界革命闘争をふりかえり、そのいくつかの教訓を、すなわち「世界革命」にもかかわらずに、現実には街頭カンパニーに明け暮れ、秩序の文、に転落している新左翼派に対する宣言書でもあり、われわれ自身の党建設、武装への宣言でもある。

武装行動委員会運動の歴史的使命と任務が肉付けされ明確化される必要がある。そこで、われわれが神奈川県委員会、第一次大戦と第二次大戦をめぐる世界革命闘争をふりかえり、そのいくつかの教訓を、すなわち「世界革命」にもかかわらずに、現実には街頭カンパニーに明け暮れ、秩序の文、に転落している新左翼派に対する宣言書でもあり、われわれ自身の党建設、武装への宣言でもある。

武装行動委員会運動の歴史的使命と任務が肉付けされ明確化される必要がある。そこで、われわれが神奈川県委員会、第一次大戦と第二次大戦をめぐる世界革命闘争をふりかえり、そのいくつかの教訓を、すなわち「世界革命」にもかかわらずに、現実には街頭カンパニーに明け暮れ、秩序の文、に転落している新左翼派に対する宣言書でもあり、われわれ自身の党建設、武装への宣言でもある。